

若草の子

一人一人の子どもが主語になる学校

令和8年度 苫小牧市立若草小学校 学校だより
令和8年8月31日発行 NO. 6

○学校教育目標

考える子 思いやりのある子
やりぬく子 元気な子

○若草小学校の合言葉 みんなで みんなを！

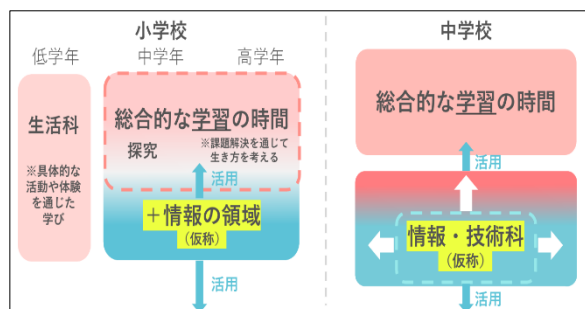
子どもに寄り添い多様性を尊重する学校に

校長 荒木 英 弥

長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。子どもたちからは、休み中の家族との楽しい思い出や、少年団での頑張り、地域行事への参加など、様々な話を聞くことができました。一人一人が充実した夏休みを過ごせたこと、本当にうれしく思います。

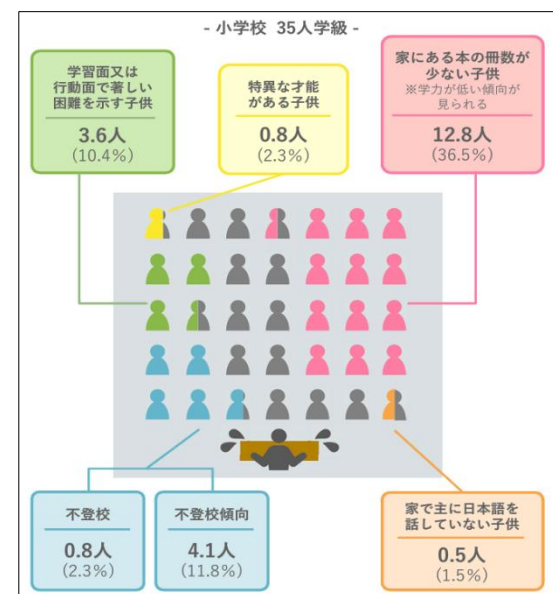
さて、社会の変化に伴って、現在の小学校の教室には、多種多様な個性や特性をもつ児童が在籍すると言われています。様々な特性が混在する教室では、これまで行ってきた一般的な指導が通用しなくなっている状況も見られます。

本校では、苫小牧市が推進している「子どもが主語の4つの共通場面」をもとに、児童が自己選択・自己決定できる授業を実践しています。また、活動のねらいを明確にする（焦点化）、自分の考えをペアやグループで話し合う（共有化）、様々な情報を図やイラスト、映像など視覚的イメージに変換して理解する（視覚化）を意識しながら、様々な児童に対応しています。



【出典：論点整理（詳細版）令和7年9月】

国も、2030年からスタートする学校の指針（新学習指導要領）の改訂に向け、大きく動いています。例えば、左←のように小学校では、総合的な学習の時間に年間30～35時間程度「情報の領域」が加わります。中学校では、新教科として「情報・技術科」（35～70時間程度）が新設されます。この他、これまで一律に決められていた授業時数を各校で裁量できる「調整授業時数制度」などが始まり、多様性を尊重しながら、教育改革を進めようとしています。



【出典：論点整理（詳細版）令和7年9月】

「一人一人の子どもに寄り添い、多様性を尊重する」——言葉にするととってもきれいに聞こえますが、実際にこのことを実現するには、多く人々の継続した努力が必要になります。2学期も、想定内・想定外の出来事が起こると思いますが、保護者・地域の皆様の変わらぬご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

JR 貨物出前授業（４年生）！

8月27日（木）、4年生を対象に、「JR貨物出前授業」が行われました。貨物列車は二酸化炭素を出しにくい環境にやさしい輸送方法であることを教えていただきながら、自分たちができる「エコ」について考え、学びを深めていました。



学校をきれいに！

夏休み中に、教職員で、校舎内のワックスがけを行いました。毎年、少しずつ行っています。今年は、2階、1・2年生教室前の廊下やホールです。とてもぴかぴかになっています。

みんなに気持ちよく生活してもらえたらうれしいです。



雑巾の寄贈！感謝して！！

新中野町内会様から、170枚もの雑巾を寄贈していただきました。すべて手縫いで、心のこもった贈り物です。子どもたちみんなで、感謝の気持ちをもって使わせていただきます。ありがとうございました。



養護教諭着任！

1学期でお休みに入った先生に代わって、2学期、新しい先生が保健室の先生として着任しました。具合が悪い人がいないときには、保健室にお話や遊びに行ってもよいそうです。

始業式初日からたくさん子どもたちが遊びに行っている様子が見られました。



【9月の行事予定】

- 1日（火）北海道シェイクアウト
中央幼稚園学校見学
第3回 PTA 役員会
- 2日（水）修学旅行①（6年）
- 3日（木）修学旅行②（6年）
- 4日（金）6年生回復休
- 6日（日）ノーゲームデー
- 7日（月）児童会
- 9日（水）アクティブデー
レッツプレーボール教室（3年）
- 10日（木）フッ化物洗口 3年生見学学習
- 14日（月）視力検査（3・4年） クラブ
- 15日（火）短縮4時間授業
視力検査（5・6年）
- 16日（水）4時間授業 プール学習
- 17日（木）フッ化物洗口 視力検査（1・2年）
昔遊び体験（1年）
- 18日（金）視力検査（すすらん）
4年生見学学習
- 21日（月）敬老の日
- 22日（火）国民の休日
- 23日（水）秋分の日
- 24日（木）フッ化物洗口 特支教育相談①
- 25日（金）一日防災学校 避難訓練
- 28日（月）後期児童会 特支教育相談②
なかの保育園学校見学
- 29日（火）5時間授業
- 30日（水）短縮日課 アクティブデー
係児童打合せ 特支教育相談③